

トピックス

「次世代ITS路側インフラ無線技術」を開発

電波到来方向の推定により車両・歩行者位置を検出する、「次世代ITS路側インフラ無線技術」を開発しました。ITS無線通信の発信元位置を特定する技術を路側機に搭載することで、ETCなどの既存車載器を変更せずDSRC[※]通信中の車両位置などを高精度に検知します。歩行者も含めたより一層の交通安全支援に加え、自動運転を支える路側インフラへの展開も進めます。

※ DSRC: Dedicated Short Range Communications

省スペース入出金機「USCOS II -CV」を発売

「USCOS II -CV」は、中型入出金機と小型紙幣硬貨つり銭機の基本機能を備えながら、設置幅42cmという省スペース化を実現しました。設置スペースの問題で導入を見合わせていた小規模小売店舗向けに開発したもので、現金管理の厳正化と管理者作業の効率化をサポートします。



省スペース入出金機
「USCOS II -CV」

「920MHz帯マルチホップ無線ユニット」を日産自動車栃木工場に納入

日産自動車株式会社の栃木工場に、工場内で稼働する無人搬送車を遠隔で状態監視・制御するシステムの通信手段として、「920MHz帯マルチホップ無線ユニット」を納入しました。低速移動体に対応し、電波到達性の高い本商品の採用により、同工場は無人搬送車との通信で高い信頼性を確保しつつ、システム導入時の機器や配線コストを従来システム比で70%削減しました。

「PayOffパック・法人番号チェックサービス」を提供開始

OKIコンサルティングソリューションズは、株式会社アグレックスと、業界初となる法人番号付番およびチェック機能を有する「PayOffパック・法人番号チェックサービス」の提供を開始しました。マイナンバー制度の一環として、国から企業などへ付与される法人番号を活用したもので、金融機関が保有する法人データへ法人番号を付番し、名寄せ[※]の精度向上に寄与します。

※ 同一金融機関内で同一顧客が複数の口座を持っている場合、それらを一つにまとめること

不動産店舗向け「どんな帯でも自動認識張替えソリューション」を発売

OKIデータは、オフィスソリューション市場での拡販のために、複合機のタッチパネル操作により、不動産流通標準情報システムから取り出した物件情報の、不動産店舗名などを自店舗情報に張替える、「どんな帯でも自動認識張替えソリューション」を発売しました。本ソリューションは、1人当たり1日約30分だった張替え作業を約5分にまで削減し、不動産店舗の業務を効率化します。

タイ北部で子供たちの教育を支援

OKIプレジジョン・タイランドとOKIデータ・マニユファクチャリング・タイランドは、タイのチェンマイ県メーチェエ村唯一の小学校に学習用品などを寄贈しました。同地域での小学校などへの寄贈は、今回で7



学習・生活用品を受け取る子供たち

回目です。同校は車でアクセス困難な山岳部にあり、学校設備や学習用品などが大変不足しています。両社は、教科書やノートをはじめ、教室の椅子、ブランコ、浄水器などを寄贈しました。

特別支援学校向け「遠隔授業ソリューション」を提供

OKIワークウェルは、香川県立高松養護学校に「遠隔授業ソリューション」を提供し、同校による肢体不自由の子供たちを対象にした社会見学を支援しました。本ソリューションは、音声と映像に加えホワイト



遠隔授業ソリューションを利用した授業風景

ボード機能も備えており、離島や僻地の遠隔授業に適しています。当日は小豆島の醤油会社の蔵から中継を行い、児童は学校にいながら醤油蔵の歴史や醤油造りの過程などについて学びました。